

# 世界の宗教と食事の関係

56期生

## I テーマ設定の理由

小学6年生の頃、世界の1つの国を選んでその国についてレポートを書くという課題ができました。いつのまにか私はイスラエルの担当になっていたのですが、イスラエルはその頃よくニュースでとりあげられていましたし、担当の先生もイスラエルに行ったことがあったので聞き込み調査もしやすいと思っていました。しかし図書館にあったイスラエルについて書かれた本は小さな絵本で、「イスラエルに住む多くの人々が信仰するユダヤ教は、肉と乳製品と一緒に食べることを禁じている」というような内容が書いてあるだけで、その理由は書いてありませんでした。それ以来ずっとその理由が気になっていたもので、これを機に世界の宗教と食事の関係を調べることにしたのです。そしてヒンドゥー教を調べている時に、インドにはヒンドゥー教の食べ物のタブーが発展してベジタリアンが増えたことを知り、ついでにそれについても調べることにしました。

## II 研究方法

- 1 宗教の本や物語から手がかりを探す。
- 2 高野山で精進料理の話を聞く。
- 3 インターネットを使用する。
- 4 ベジタリアンについてはコリン・ジェームズ氏にアンケートをとり、ベジタリアンレストランへ行って話を聞く。

## III 研究内容

- 1 世界の宗教分布を調べるために、世界を7つの地域に分けた。ここではアフリカと北米を紹介したい。



図1 アフリカ

サハラ砂漠より北にはアラブ人が、南には黒人が多く住んでいる。この分布図では北はイスラム教、南はキリスト教の国が存在している。何か関係はあるのだろうか。



図2 北アメリカ

## 2 ユダヤ教

### ・ユダヤ教とは

ユダヤ民族から発生した宗教で、ユダヤ人が信奉する。信仰対象の神はヤハウェで自民族はヤハウェの民、神より特に選ばれた民とし、モーゼの律法を重んじ、旧約聖書を經典とする。ユダヤ教は主に超正統派、正統派、改革派の3つに分けられる。超正統派の男性は夏も冬も黒のスーツに黒のシルクハットをかぶり、もみあげを切らず、ひげも伸ばしている。超正統派の人はエルサレムに集中して居住していて、エルサレムの人口の約30%を占める。生活は政府の援助によって賄われ、仕事を持たず日々トラーを讀み、祈りに明けくれている。子どもたちは神学校で勉強し、兵役を免除されている。

### ・安息日

安息日は金曜日の日没に始まり、土曜日の日没に終わる。この間は一切の労働が禁じられていて、ボタンを押して機械類を動かすことも労働とみなされる。なので車の運転は禁じられているし、公共の交通機関も例外を除いて全て止まる。

### ・コーシェル

食べるときの礼儀作法の定め。なぜコーシエルのような規定があるのかという間には、衛生上の観点から定められたと考える人もいるが、やはり他のユダヤ教の戒律と同様に神が定めた聖書に書いてあるから守ると答えるのが一般的であろう。野菜や果物にはコーシエルによる制限はほとんどないが、これは神が植物を人間の食物として与えた聖書の始めにあるからであろう。しかし肉食に関しては細かな規定がある。

- ①動物については割れたひづめと反芻するものは食べて良い。

良い：牛・羊・山羊・鹿 悪い：豚・兔・ラクダ

さらに食べても良い肉も厳格なガイドラインのものに屠殺されたものでなければならない。神は生きて動くものも人間に食物として与えたが、肉を命である血のままで食べてはならないと制限を加えているがゆえである。屠殺者は最も苦痛の少ない方法で一瞬に殺さなければならないように、屠殺専門家になりたい人は十分に訓練を受けて資格試験を通る必要がある。

- ②海や湖に住む生き物では、ひれと鱗のあるものは食べて良い。

悪い：海苔・蛸・貝類・鰻(海苔?)

海苔に関して次のような話を聞いたことがある。ある日本人女性がボランティア活動の一環でイスラエルの幼稚園を訪問し、巻寿司を出したところ、多くの園児が海苔を食べても良いのか親に電話をし、親たちも返答に困り、とりあえず食べるなということになったそうだ。

- ③鳥については食べてはいけないものが個別にあげられている。

悪い：ハゲワシ・カラス・ダチョウ・こうもり

- ④肉と乳製品と一緒に食べてはいけない。

出エジプト記の「あなたは小山羊をその母の乳で煮てはならない」をラビが拡大解釈し、肉と乳製品は分けて食べるように規定された。

悪い：チーズバーガー・ハムののったピザ・ハムとチーズのサンドウィッチ

⑤ハ虫類・両生類・昆虫も食べてはいけない。ただしイナゴは可。

⑥ブドウ酒（ワイン）

悪い：異教徒が製造したワイン、異教徒が栓をあけたワイン

これは今ではそれほど厳格に言わなくなったが、正統派の中にはユダヤ教徒が育てたブドウを使って醸造されたワインしか飲まない人もいます。

☆物語から探る食べ物のタブー

ジェハナ・ハーウィッツの“ジェリコの夏”にはアメリカ・ニューヨークに住むユダヤ人の女の子“ドーシ”のジェリコ（バージニア州）のキリスト教の家族と暮らす1ヶ月の体験が書かれている。

「これは何の肉ですか？」

わたしは皿の上の肉を見ながら疑わしげに尋ねた。ルーシー姉さんはミードさんの家では何でも気にしないで食べるんだよ、と言った。それはつまり、わたしたちの宗教、ユダヤ教の決まりはこの際忘れてもいいという意味だ。（中略）

それでも、父さんと母さんの思い出を大事にするという意味で、ブタ肉だけは一生食べないつもりでいた。（中略）

「あの、すみません。実はわたし、ハムは食べられないんです。わたしの宗教に反するものだから。（中略）わたしたちユダヤ教徒は、ブタ肉を食べることはいけないことになっているんです。（中略）それにユダヤ教徒が肉を食べるときは、牛乳はいっしょに飲みません。聖書が禁じているからなんです。」

3 ヒンドゥー教

・ヒンドゥー教とは

インド人の形成と共に成立した自然宗教であり、常にインド人と共にある民族宗教である。教徒は生まれた時から決まっている。紀元前1300年前後、西北インドに侵入してきたアーリア人がもたらした制度に由来。

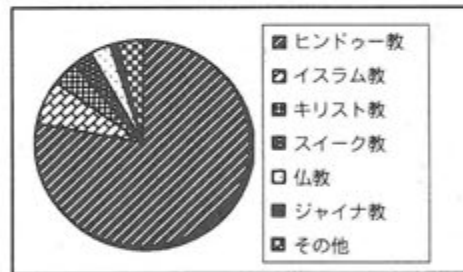
・カースト制度

カーストという単語はもともとポルトガル語で“血統”を意味する。

- ①ブラフミン…神聖な職にいたり儀式を行うことができる。
- ②クシャトリア…王や貴族など武力や政治力を持つ。
- ③ピアイシャ…商業や製造業などにつくことができる。



表1 インドの宗教的背景

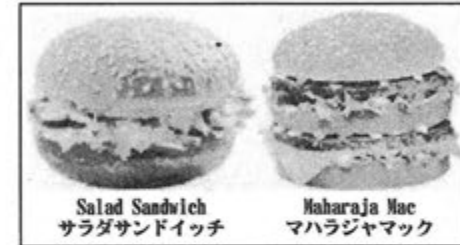


〈インドの宗教的背景のグラフ〉

- ④スードラ…一般的に人々の嫌がる職業にのみつける。ブラフミンの影にすら触れてはならない。先住民族。
- ⑤アチュート…不可触賤民。力がなくヒンドゥー教の庇護のもとに生きざるを得ない人々である。

・食べ物のタブー

・ヒンドゥー教では牛は神聖なものなので食べてはいけない。牛には大地を掘り返す力があり、農業国家のインドでは欠かすことのできないものだからだ。なのでインドでは牛が道路を渡り終えるのを車が待つという光景を終始目にする。そんなインドのマクドナルドでは牛肉を使わないハンバーガーが売られている。



左…マハラジャマック

羊の肉を使用

右…サラダサンドイッチ

インドにはベジタリアンも多いため、キャベツ+キュウリ+卵不使用のトマト味マヨネーズ+チリソースのハンバーガーもある。

4 イスラム教

・イスラム教とは

7世紀前半、アラビア半島の西部ヒジャース地方のメッカ出身のマホメットがヒラー山中の洞窟で神（アラー）の啓示を受けたことにより始まった宗教。コーランを教典としている。

・食べ物のタブー

①豚肉を食べるはいけない。

マホメットの時代、アラビア半島で豚の病気が流行っていて、食べると病気になる恐れがあったからだと考えられている。

数年前、イスラム教徒の多いインドネシアで「味の素」の製造過程に、豚の内臓から取り出された酵素が使われていたことが分かって、大きなニュースになりました。工場の責任者が食品衛生法違反の疑いで逮捕されたほどです。逮捕容疑は「この食品はイスラム教徒が食べても問題がありません」という表示があったのに、豚の成分が使われていたから、というものでした。実際には製造の途中で使われただけで製品となった「味の素」に豚の酵素が入っていたわけではなかったのですが大騒ぎになりました。（大人も子どももわかるイスラム世界の大疑問 池上彰著）

②絞殺死・撲殺死・転落死・刺殺死した動物は食べてはいけない。

その上「慈悲深く、慈愛あまねきアラーの御名において…アラーは偉大なり…」と唱えながら得た肉でなくては食べてはいけない。

③酒を飲んではいけない。

酒を飲むとお互いがケンカをしたりして憎しみ合うようになり、神を忘れて礼拝を怠るようになるからだともコーランには書いてある。

5 仏教

仏教については和歌山県の高野山へ行き、御坊さんに精進料理について次の7つの質問をした。

①精進料理の起源はいつか。

→高野山が開かれた頃

②精進料理のおすすどころはどこか。

→精進料理というものは大きく分けて

- { (1)土の下にできる野菜
- { (2)地上にできる野菜

からできている。(1)に分類されるのは

大根・牛蒡・薩摩芋・人参など。(2)に

分類されるのは南瓜・胡瓜など。この

ように体を温める野菜(1)と体を冷やす

野菜(2)があるのでバランスが良くおすすめである。

③食材は何か。

→野菜で、京野菜が中心。

④たんぱく質のとり方

→高野豆腐・ゴマ豆腐にたんぱく質が多く含まれる。

⑤だしは何でとるのか。

→昆布や大豆や椎茸でとる。肉や魚や化学調味料は使わない。

⑥外国人もたくさん食事に來るか。

→世界中の人々が精進料理を求めてやってくる。

⑦⑥の人たちはどんなものを好むか。

→全部だが、あえて言うならゴマ豆腐。ちなみに日本人は天ぷらを好む。



写真2 精進料理

## 6 キリスト教

・キリスト教とは

イエスをキリストと認め、その人格と教えとを中心とする宗教。旧約・新約聖書が教典。正義と慈愛とにみちた父なる神、人類の罪、キリストによる贖罪を説く。

日曜学校は宗教教育を目的として、子供を集めて毎週日曜日に教会で行われる。



写真3 教会

## 7 ベジタリアン

インドにはたくさんのベジタリアンがいるが、最近イギリスでも菜食主義が高まりつつある。この学校の非常勤講師でイギリス出身のコリン・ジェームズ先生にこのことについてアンケートをとってみた。

・何人のベジタリアンに会ったことがありますか。

→たくさん。イギリス人の10%はベジタリアンなのです。

・ヨーロッパには彼らに合った食事があるのですか。

→ヨーロッパにはピザやバーガーやスパゲッティやキッシュやラザーニャなどのベジタリアン専用の食事があります。

・ベジタリアンで有名な人は誰ですか。

→私の好きな歌手でモリシーっていう人がいるのだけど、彼は "MEAT IS MURDER" という歌を作りました。

(ベジタリアンの有名人)

[思想・学問・政治] ガンジー(印) ダーウィン(英) ニュートン(英) ベンジャミン・フランクリン(米) クリントン元大統領(米) アドルフ・ヒットラー(独) ピタゴラス(希)

[芸術] ダ・ヴィンチ(伊) シェークスピア(英) ゴッホ(蘭) ビートルズの全メンバー(英) リバー・フェニックス(米) ワーグナー(独) トルストイ(露) フジ子・ヘミング(日)

[スポーツ] アベベ(エチオピア) マリー・ローズ(露) カール・ルイス(米)

(ベジタリアンレストランでウェイトレスにとったアンケート)

・なぜこのレストランのウェイトレスになったのですか。

→私はベジタリアンじゃないけど、ベジタリアン料理が好きだからなりました。

・毎日何人ぐらいのお客さんが来ますか。→400人くらいかな。

・どの料理が人気ですか。

→全て人気です。メニューは毎日変わります。

・この料理は主に何を使っているのですか。

→野菜や卵や豆腐や穀物(クスクスやポレンタなど)

・菜食主義についてどう思いますか。

→環境に良いと思います。それがなくては私たちに未来はないでしょう。

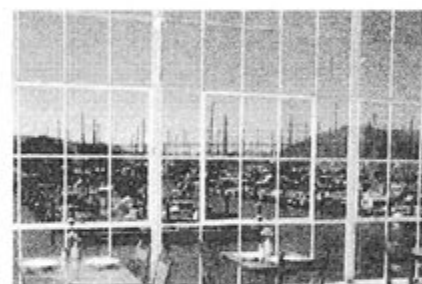


写真4 ベジタリアンレストラン

## IV 結論

世界には色々な人がいて、色々な文化がある。

## V 総括

世界の宗教を調べるとは言っても、私にはイスラム教徒とヒンドゥー教徒の知り合いがないので、その2つは結局文献調査だけに終わってしまった。しかし、今日のフランスでイスラム教徒がイスラム教徒らしく振るまうのを一部禁止されている中で宗教というものが人によってはとても大切なものであることがよく分かり、世界中の宗教が他の宗教をくさすのではなく協和することが大切なことを新たに実感した。

## VI 参考文献

西谷 大 『食べ物と自然の秘密』 小峰書店 2003

池上 彰 『大人も子どもも分かるイスラム世界の「大疑問」』 講談社+α新書 2002

ひろさやち 『世界の宗教が分かる本』 TODAY BOOKS 2003

ジェハナ・ハーウィッツ 『ジェリコの夏』 B L出版 2001

ロザリンド・カーヴェン 『真夜中の森で』 金の星社 1992